



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報



4月9日 「スノーフレーク」

花言葉 **けがれ無き心**

釣鐘型の白い花を咲かせる球根植物

スマレに似たほのかな香りが魅力的

Sow the Seeds of Love



Bhichai Rattakul
RI President, 2002-03

慈愛の種を
播きましょう

2002-2003年度 国際ロータリーのテーマ

『ロータリー雑誌月間』

第784回 平成15年 4月 9日 (水)

〔本日のプログラム〕

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「我等の生業」
3. 四つのテスト唱和
4. 食 事
5. 会 長 の 時 間
6. 幹 事 報 告
7. 委 員 会 報 告
8. 4月のセレモニー
9. フォーラム
『ロータリー雑誌月間にあたって』
10. 点 鐘
理事・役員会

次 回 予 告

- ★ 4月16日 (水)
会員卓話
田村勝二君

- ★ 4月23日 (水)
次年度活動方針
情報集会

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週水曜日 (12:30~13:30)	会 長	宮原 建樹
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	林 厚雄
事務局	宮崎郡佐土原町大字下那珂3887-17	幹 事	中武 幹雄
	☎880-0212	会 計	佐藤 高元
	TEL及びFAX 0985-73-7170	会報委員	池田 仁志

第 7 8 3 回例会記録

(2003. 4. 2)

☆会長の時間

会長 宮原建樹君

皆様今晚は。

本日は第783回の例会です。

日曜日(30日)は4RC合同観桜会、出席の皆様、大変お疲れさまでございました。

絶好の天候に恵まれ、初めての桜の下での花見が出来ました。日差しをよけるためにハンカチを頭に被せての懇親会でした。そして帰り道での新富の芝サクラは見事なものでした。

本日は佐土原クラブの観桜会ですが、生憎、天気が悪くて、せっかく雪洞の下での夜桜を楽しみにしていたのですが…正岡会員の大光寺をお借りしての観桜会になりました。

会場をご提供頂きました、正岡君、ありがとうございます。

今朝方から私の携帯電話が故障いたしまして、ご迷惑を掛けた方が居られるのではないのでしょうか。明日には繋がるようになる予定ですので、よろしく願いいたします。修理に出しに行きながら、思いました。すっかり、携帯電話を便利に使っている私としては、こんなに携帯が通じない生活が不便なものとは知らなかったと。皆様も無いと不便な物が沢山あると思います。

今日は時間の許す限り、語らいながら桜は見えませんが、楽しく、観桜会をやりたいと思います。

☆幹事報告

幹事 中武 幹雄 君

1. 例会変更通知

①4月29日(火)の例会はみどりの日の為、休会

西都 RC

②4月17日(木)の例会は4RC合同観桜会の振替休会

高鍋 RC

③4月16日(水)は「3RC合同観桜会につき下記の通り変更

4月16日の通常例会を変更

小林 RC

4月17日(木)の通常例会を

えびのRC

4月15日(火)の通常例会を

小林中央RC

2. 地区協議会開催の案内

期日 平成15年5月25日(日)

会場 都城市民会館

部門別会場 ホテル中山荘

社会福祉会館

商工会議所

メインホテルナカムラ

ホストクラブ 都城中央RC

登録料 ¥10,000(1人あたり)

締切り 平成15年4月18日

締切りが今月の18日になっておりますので、参加者等については、次週の例会でお話したいと思っております。

また、プログラムは参加者の皆さんに配布いたします。

3. 次期クラブ組織についての報告

この報告もありますので、次期各委員会の委員長等、早く決定して組織作りをしていきたいと思えます。

3. 宮崎県中部分区 会長・幹事会の案内が来ております。(次期)

日時 平成15年4月19日(土) 13:30~16:00
場所 ホテルプラザ宮崎 別館2階

私と次期幹事の梶田君と出席いたしたいと思えます。

先の日曜日の4 R C 合同観桜会出席の皆様、お疲れさまでございました。天候に恵まれ、絶好のお花見が出来ました。お陰様で日焼けしてしまいました。来年度は当クラブが担当して準備、企画をすることになっております。親睦委員長と相談し、企画を練って、独自の観桜会を開催したいと思えます。

☆出席報告

副委員長 正岡文郁君

会員数	28名
例会出席者	20名
出席率	71%
メイクアップ者数	3名
修正出席率	82%
欠席者名	神宮寺、宮本、郡司、後藤、村岡、

☆米山奨学委員会

委員長 岩切正司君

米山奨学への寄付金についてお話いたします。

先だってより皆様をお願いしておりましたが、当クラブは未だ寄付はいたしておりません。お伺いすると全国で寄付金0は5クラブだけだそうです。その5クラブの一つが当クラブになっております。

そこで会長と相談しまして、6月30日迄に1人当たり¥3,000以上、全員寄付、ということに致したいと思えます。皆様の御了承をお願い致します。

幸 蒔 ぞ 幸 蒔 ぞ 幸 蒔 ぞ
ロータリー
柳 壇

人生の生き方変えるもうとまだ

(大阪・堺 平山 芳泉)

(評)川柳は人生哲学である、という先輩も多い。この作品も人生哲学である。

作品の良いか、悪いかも「明るく前向きか」と判断している。

「まだ定年だ」と思えば、未来が楽しくて長くて、余生ではなく人生本番となる。人生50年という時代は昔話である。現代の平均寿命が80歳であるなら、これからの人生の目標は、80歳まで現役で、その後を余生として楽しもう

幸せはほどほどでよい古稀の春

(和歌山南 牧 をさむ)

寝不足の訳は孫へのEメール

(兵庫・三田 藤田 鎮雄)

幸 蒔 ぞ 幸 蒔 ぞ 幸 蒔 ぞ

☆ご挨拶 (合同観桜会にて)

ガバナ-補佐 菊地 平 君

芭蕉の句に

「さまざまなこと思い出す桜かな」

西行は

「願わくば花の下に春死なむ」

良寛は「散る桜 残る桜も 散る桜」

このように、私達日本人には、桜はこのほか特別の意味を持つ花だと思います。

桜は、自然を崇拜する古来からの暮らしの中で特別の意味を持ってきました。桜に対して神秘的かつ宗教的といつてよいほどの愛着があるのではないのでしょうか？

菊だって、梅だって、ツツジだってアヤメだって美しい。しかし、私達の生活の中では、桜は格別のような気がします。

しがらみを感じさせない純潔さと明快さが先祖の根深い自然信仰に訴え、美術や工芸で特色づけられて、一層磨きをかけてきたように思えます。

曾て武士は職分を果たすために己の命に訴えて桜を崇めてきました。

武士道では、「桜の如く生きて死ぬ、短くとも美しく静かに散れ」と唱道し、それが第二次大戦中の神風特別攻撃隊としてパイロット達は戦闘服や飛行機に桜模様をつけて死へと突進していったのでした。

さて、これからは全く個人的な、渡辺淳一的な考えといたします。

今から1ヵ月前、間違いなく梅は満開でした。どこかで梅満開のニュースを聞いても、ことさら見に行くことはありませんでした。

家の庭に咲く梅で充分だと思うからです。

しかし、桜は違います。早く行かないと散ってしまうという心配があるからです。

桜と梅、この二つの花を思うとき、どういうわけか妻と愛人との関係のような気がします。無論、正妻は梅で、愛人は桜です。

梅には落ち着いた気品があり、花もいいが、枝ぶりもいいですね。

これと比べて、桜は花、花に始まって花につきる。しかも、その花は美しく、華やかで、圧倒的に一目につきます。それどころか、これみよがしに咲き誇るように見えます。

梅は床の間に置いても様になりますが、桜は床の間には向いていません。

皆さん、どう思われますか？

決定的なことは、本妻は子をつくりませんが、愛人のヨシノサクラは子ができません。

どうぞ、梅の方を大事にしてやってください。

今日はどうぞお楽しみください。

